

松本市地域づくり推進交付金実績報告書

令和7年3月31日

(あて先)松本市長

(申請者) 内田地区町会連合会

1 交付決定額

I	金550,000円
---	-----------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名: 牛伏川階段工保全活用事業【継続】			
実施主体	内田地区町会連合会・内田地区公民館運営委員会		
実施日(期間)	令和6年6月		
実施場所	牛伏川砂防施設周辺		
事業概要	地区の歴史的遺産であり国の指定重要文化財でもある牛伏川砂防施設の保全活用のため、現地の草刈り等の景観保全・整備を図る地域の協力体制の構築を図るもの。なお、当初計画していた刈払機の購入は他事業の財源確保を優先するため取りやめた。		
地域づくりの成果・効果	当該施設保全に地域住民が関わることで地域への愛着の醸成を図るとともに、市内外の来訪者増加による地域活性化につながっている。		
課題	ゴミを捨てていく者や産廃と思われる廃棄物を投棄する者がいるので、何らかの対策が必要だが、有効策がない。		
決算額	a+b+c	財源内訳	
	41,053円	a 41,053円	b 0円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名: 内田地区ゲートボール場整備事業【継続】			
実施主体	内田地区町会連合会・内田地区公民館運営委員会		
実施日(期間)	令和6年4月から令和7年12月まで		
実施場所	内田地区ゲートボール場		
事業概要	高齢者が集える地区内で唯一のスポーツ(趣味)施設となっているゲートボール場を有効活用するため仮設トイレの設置、水撒き、草刈り等の環境整備を行うものです。		

地域づくりの成果・効果	ゲートボール場の利便性向上を図ることで、地域住民の利用促進をはかるとともに地区ゲートボール大会の開催などにより、高齢者のスポーツ参加の機運を醸成し、健康増進につなげることができた。			
課題	新規利用者の増加			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	113,159円	113,159円	0円	0円

③ 事業名：ササラ踊り電飾用機材等購入事業				
実施主体	内田地区町会連合会・内田地区公民館運営委員会・ササラ踊り保存会			
実施日(期間)	令和6年8月			
実施場所	内田公民館			
事業概要	内田地区の伝統文化であるササラ踊りで使用する櫓や屋台に使う電飾機材・提灯が老朽化に伴い劣化しているため、当該機材を更新するものです。			
地域づくりの成果・効果	盆行事として松本市では内田地区のみで行われる当該行事に必要な不可欠である機材を更新して、地区独自の伝統文化を後世に継承させることが可能となった。			
課題	電飾機材等の購入については特に課題はありません。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	469,678円	395,788円	0円	73,890円

※ 事業が4以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

決算額(計) (①+②+③)	A+B+C	財源内訳		
		A	B	C
	623,890円	550,000円	0円	73,890円

A：各事業のaの合計額

B：各事業のbの合計額

C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名：					
積立目的					
積立期間	年度から 年度まで（本年度 年目）				
積立ての目標金額	円				
積立実績	区分	積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計	
	前年度までの積立経過	1年目	円	円	円
		2年目	円	円	円
		3年目	円	円	円
		4年目	円	円	円

	5年目	円	円	円										
	本年度の積立実績	D	E	F										
	合計額													
本年度積立金を充当して実施した事業の概要														
実施主体														
実施日(期間)														
実施場所														
事業概要														
地域づくりの成果・効果														
決算額	E+G	財源内訳												
		E	G											
<table border="1"> <tr> <td colspan="5">積立継続(年度まで)・廃止</td> </tr> <tr> <td colspan="5">廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法</td> </tr> </table>					積立継続(年度まで)・廃止					廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法				
積立継続(年度まで)・廃止														
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法														

E：充当した積立金の額

G：その他の財源の額

※ 事業が2以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	円
-------	---	---

[参考]繰越上限額 = $I \times 2 / 10$

3 添付書類

- (1) 事業実施が確認できる資料(チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等)
- (2) 積立をおこなった場合は、松本市地域づくり推進交付金積立承認通知書の写し